

平成27年度地域密着型金融推進計画

遠州信用金庫

はじめに

遠州信用金庫では、お客様への日常的・継続的な訪問活動を通じて、地域密着型金融の一層の推進を図るため、以下の基本方針を定め、3大項目を重点施策として活動してまいります。

また本年度は、「地方創生」に向けた地方公共団体による「地方版総合戦略」の策定や、各種施策の円滑な実施に積極的に協力していくことを通じて地域密着型金融の深化を図ります。

I. 基本方針

1. 金庫経営の基本であるCS(お客さま満足度)の向上に結びつけた地域密着型金融推進活動に全役職員で取り組みます。
2. 地域の情報をお客さまの繁栄および地域の活性化に繋げ、ひいては当金庫経営力の一層の強化を図ります。
3. お客さまおよび地域のニーズに応えられる人材を育成します。

II. 取組方針

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

ライフステージに応じた最適なソリューションを提案いたします。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

成長分野の育成や産業集積による高付加価値化などの地域の面的再生に向けた取り組みに積極的に参画いたします。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域密着型金融の取り組みに関して、具体的な目標やその成果を地域や利用者に対し積極的に情報発信していきます。

Ⅲ. 取り組み方針における具体的施策

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

取組方針	項目	具体的施策
ライフステージに応じた最適なソリューションの提案	創業・新事業開拓を目指すお客様	創業・新事業に対する相談を強化し、創業資金の提案や創業計画書策定、中小企業施策の活用による新事業展開など、立ち上げから事業の実現化・安定化までを総合的に支援します。
	成長段階を目指すお客様	マッチング支援により取引先の販路拡大・売上向上に貢献します。 また、海外展開・貿易取引に関する情報の提供や助言、外部専門家によるセミナーを実施します。
	経営改善が必要なお客様	経営支援先および条件変更先へのきめ細かな相談業務を通じて、取引先の課題・問題点に対して外部支援機関や外部専門家と連携して、最適な提案により経営改善を促します。また、継続的なモニタリングによるフォローアップを実施します。
	事業再生が必要なお客様	地域経済活性化支援機構(REVIC)、中小企業再生支援協議会等の外部支援機関と連携して事業再生を支援していきます。
	事業承継が必要なお客様	取引先企業の後継者の状況を把握し、M&Aによる事業承継支援や若手後継者への経営者教育を実施します。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

取組方針	項目	具体的施策
行政機関・大学・企業とのネットワークを構築し、地方創生に積極的に取組みしていきます	地域資源の発掘・活用による地域活性化支援および、お客様のニーズに対応したビジネスマッチング支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「地方創生」に向けた地方公共団体による「地方版総合戦略」の策定や各種施策の円滑な実施に積極的に協力していきます。 ・地域の産学官金等をメンバーとする戦略推進組織へ積極的に参画していきます。 ・「観光」分野を中心に、「農業」「食品」など関連産業も含めた地域資源を発掘し、当庫観光サイト上での情報発信を展開することで地域の面的再生を図ります。また、「海外市場開拓研究会」の立ち上げによる企業ポテンシャルの引き上げや、市・県とのネットワーク強化により、成長分野としての後押しを実施します。 ・ビジネスフェアへの出展を支援し、ビジネスチャンスの拡大に努めていきます。 ・上記各施策を通じて取引先の売上向上に資するとともに、事業展開における各ステージ毎の資金ニーズへの対応等、総合的支援を実施していくことで当庫の経営基盤強化を図り、取引先とのWin-Winの関係構築を強化します。 ・行政機関、各観光団体と連携し当庫のイメージキャラクター活用によるイベントPR、ブース出展、スタッフ派遣を通じて地域活性化の支援をします。
地域の青少年・社会人への金融教育	地域を担う若い世代への金融知識の普及	地域の学校や事業所に対して、当金庫の人材やネットワークを活用し、金融知識の普及を図ります。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

取組方針	項目	具体的施策
当庫の取り組みに関して、地域や利用者に対し積極的に情報発信します。また、利用者の意見を広く聴き取り、業務運営に反映させます。	地域密着型金融の取組に関する情報発信	当金庫ホームページ、ディスクロージャー誌を通じて取組方針・目標・成果を公表していきます。
	地域・利用者に対する情報発信および意見の反映	経営者クラブ主催にて定期的なセミナーを開催。企業をとりまく社会情勢等を考慮したテーマで講演会を実施することで、当庫からのメッセージを絡めた情報発信を図っていきます。また、交流会を併催することにより利用者意見を聴き取る機会を創出し、収集したご意見は可能な限り業務運営に反映させていただきます。更に、利用者の意見聴取の体制として「顧客サポート」システムによる情報の収集・周知を実施しており、お寄せいただいた貴重なご意見を可能な限り業務運営に反映させていただきます。

IV. 具体的施策実施のための人材育成

人材育成策	具体的施策	対象
課題解決、目利き力を有する人材を育成するためのカリキュラムを作成し研修を実施	庫内の中小企業診断士および課題解決能力の高い職員を講師に年2回目利き能力向上研修を実施します。	渉外係として5年以上経験のある職員
各種コンサルティング知識、中小企業施策等の勉強会を開催	地域サポート情報ミーティングを開催し中小企業施策・助成金制度、農商工連携、販路開拓、貿易取引等についての勉強会を実施します。また、法人営業スタッフへの勉強会を実施し、各種コンサルティング知識の向上を図ります。	支店長 法人営業スタッフ
営業力の向上とコンサルティング能力の強化を目的とした勉強会および事業所開拓の実践訓練を実施	融資専担者及び渉外担当役席を対象に構築したビジネスモデルを習得させる勉強会を行います。また、事業所開拓実践訓練を実施し地域事業所への面会機会の増加に取組む体制を強化するとともに、担当者の融資提案能力およびコンサルティング能力向上を図ります。	融資専担者 渉外担当役席
企業の事業価値を見極め、解決策を検討・提案し、必要な支援を実施できる営業店職員を育成	中小企業再生支援全国本部と連携し、経営改善計画策定のスキルと実践力の向上のため、「事業性評価」に繋がる目利き研修を開催します。	支店長 融資専担者または渉外担当役席

V. 数値目標

項目	目標(年間)
創業・新事業開拓支援件数	30先
農商工マッチング支援件数	20件
金庫ホームページ上での地域観光情報の発信件数	200件